

①春は名のみの 風の寒さや
谷のうぐいす 歌は思えど

時にあらずと 声もたてず
時にあらずと 声もたてず

②氷とけ去り あしはつのぐむ

さては時ぞと 思うあやにく

今日も昨日も 雪の空

今日も昨日も 雪の空